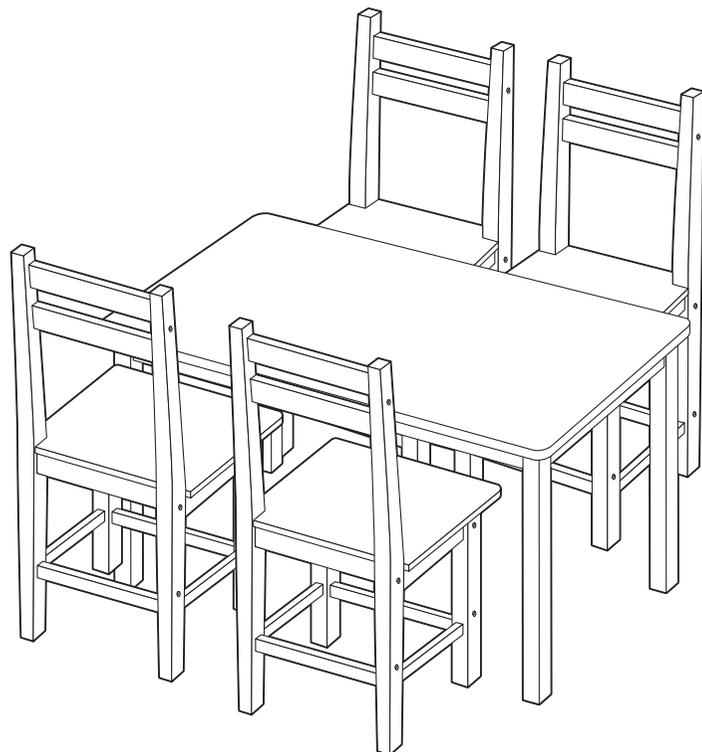


ダイニング5点セット

PND-5

取扱・組立説明書

PND-5



この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。
なお、この説明書はいつまでもご覧いただけるように大切に保管いただきますようお願い申し上げます。



使用上の注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

用途: 室内用木製家具 用途以外の目的には使用しないでください。

- 熱いものを長時間のせないでください。
- ぬれた場合はすぐ拭き取ってください。
- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 移動する際は、のせてあるものをすべて下ろしてください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床のキズ、へこみなどの原因となりますので十分ご注意ください。
- 使用しているうちにネジにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 柔らかい素材のため、硬いものや尖ったものが当たるとキズ・へこみの原因となりますのでご注意ください。
- 腐食やカビ・変形・変色の原因となりますので、以下のことにご注意ください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。

● 接着剤に含まれる有機溶剤(ホルムアルデヒド)が残っていることがあります。においが気になる時は、換気をよくしてご使用ください。

- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

組み立て前に必ずよくお読みください。

●ご準備いただくもの

- ・ プラス(+)
ドライバー (握り部分3cm以上)
- ・ マイナス(-)
ドライバー (握り部分3cm以上)
- ・ はさみ、またはカッターナイフ
- ・ 少し大きめのダンボール、またはやわらかい布 (タオルや布団等)



注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

●組み立て時の注意

- ・ 必ず説明書の順番通りに組み立ててください。
順番を変えると、商品が破損したり、使用できない場合があります。
- ・ 安全に組み立てるために2人以上で作業を行ってください。
- ・ 組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように、ダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
- ・ 部品は正確に取り付けてください。

●次の部品や小物を使用する場合は、必ず下記の要領を守って正しく組み立ててください。

ネジの締め方

最初は、ネジをゆるめに締めて組んでおき、最後に全体のバランスを見ながら、しっかりとネジを締め付けてください。

※右のマークを参照してください。

・ネジをゆるめに仮止めする時



仮締め

・ネジをしっかりと締め付ける時

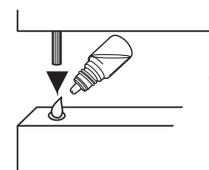


本締め

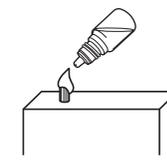
ボンド・ダボ (接着について)



このボンドマークがあるところでは、下記のようにボンドを使用します。



・ダボ穴にボンドを垂らし、ダボをその上から差し込む。



・ダボに直接ボンドを垂らし、穴の部分をかぶせて取り付ける。

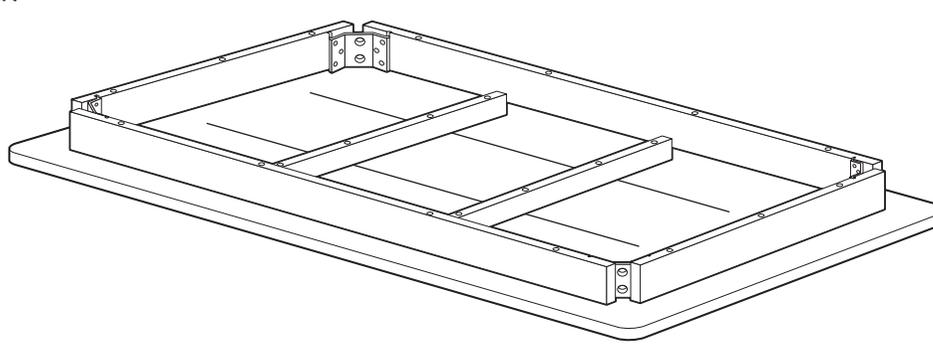
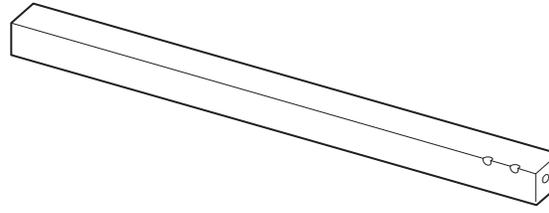
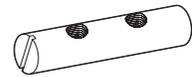
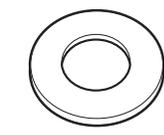
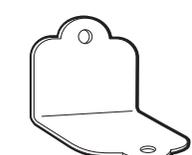
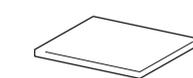
点検・お手入れについて

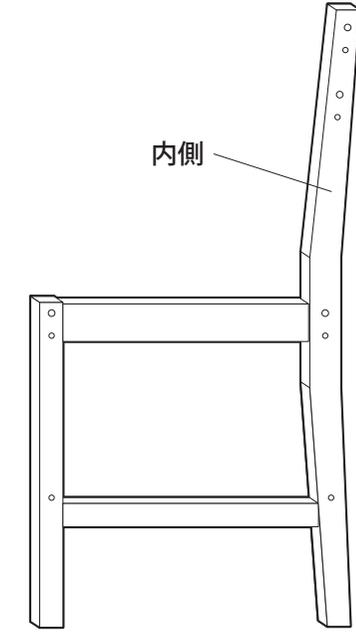
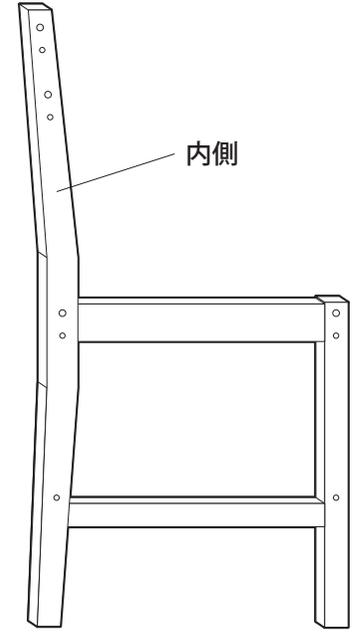
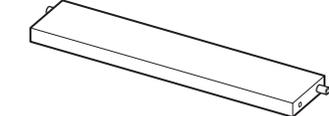
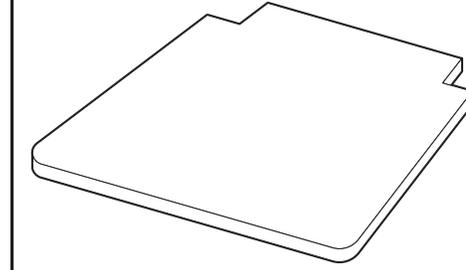
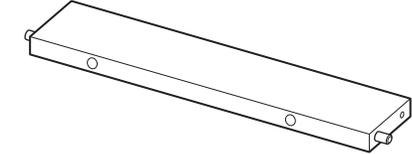
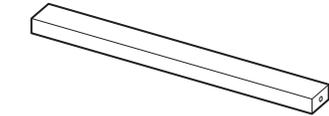
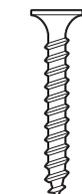
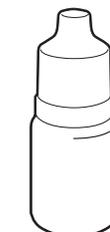
- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとってください。水分等が残りますと後が残るおそれがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないでください。
- ネジ類は、その取付けが確実かどうか、定期的に点検してください。

製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、ご連絡ください。

株式会社ホームテイス

■部材一覧 最初に全ての部材が揃っているかご確認ください。

<p>テーブル</p> <p>①天板×1</p> 			
<p>②脚×4</p> 			
<p>A:ナット (大) ×4</p> 	<p>B:ワッシャー×8</p> 	<p>C:ナット (小) ×8</p> 	<p>D:ボルト×8</p> 
<p>E:天板補強金具×8</p> 	<p>F:専用ネジ×16</p> 	<p>G:スパナ×1</p> 	<p>H:フェルト×4</p> 

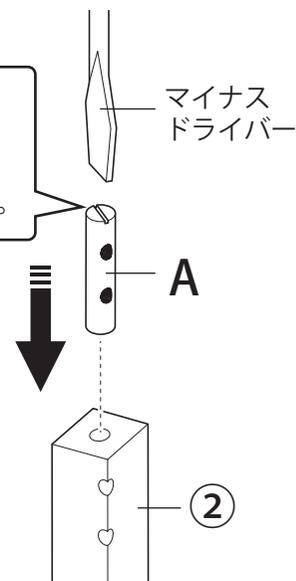
<p>チェア (4脚分)</p> <p>①本体フレーム (左) ×4</p>  <p>内側</p>					<p>②本体フレーム (右) ×4</p>  <p>内側</p>		<p>③背もたれ (上) ×4 ※ネジ穴あり</p> 	
<p>⑤座面×4</p> 		<p>⑥座面フレーム×8</p> 		<p>⑦補強フレーム×8</p> 				
<p>A:ネジ (大) ×40</p> 	<p>B:ネジ (小) ×32</p> 	<p>C:ボンド×1</p> 	<p>D:フェルト×16</p> 	<p>E:六角レンチ×1</p> 				

テーブルの組み立て方

1 脚にナットを入れる。

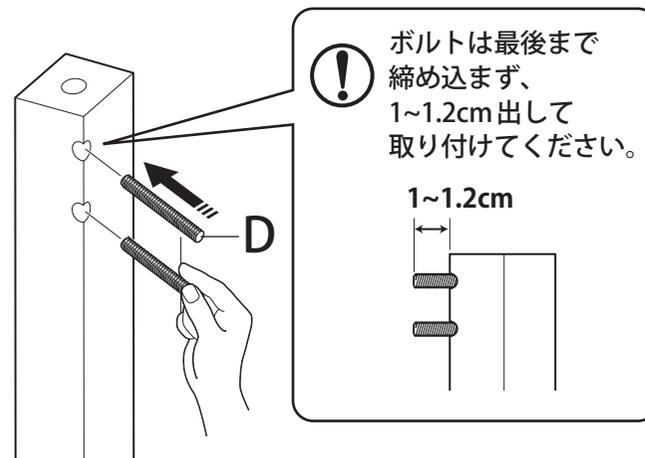
マイナスドライバーを使って、
②脚の上部の穴にA:ナット(大)を入れます。(4箇所)

【ご注意】
マイナスの溝が
付いている方を
上にしてください。



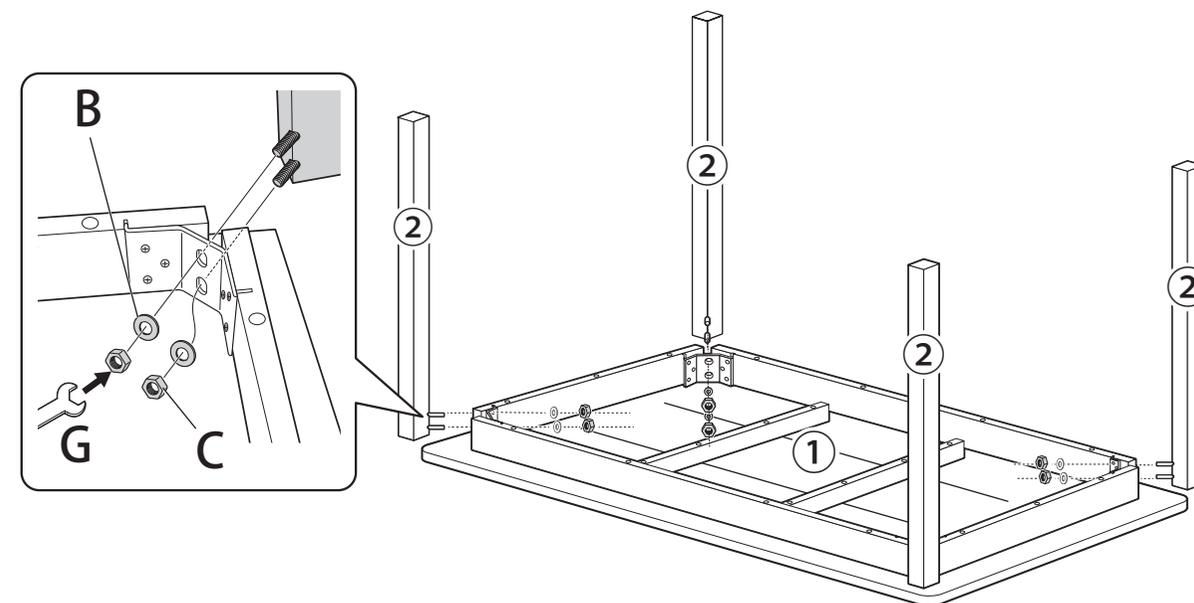
2 脚にボルトを締め入れる。

マイナスドライバーでA:ナット(大)の穴位置を
調整しながらD:ボルトを締め入れてください。



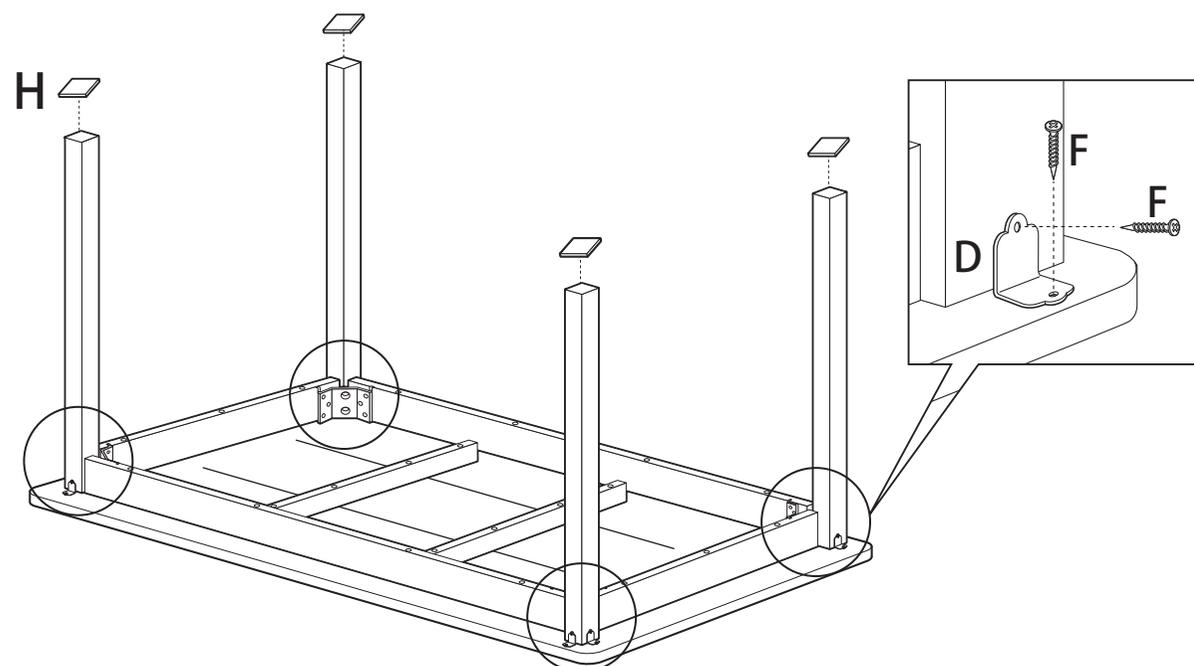
3 天板に脚部を取り付ける。

①天板を裏返して置き、図のようにStep 1の脚部のD:ボルトを天板の角に通します。
次に、B:ワッシャーとC:ナット(小)をボルトに通し、図のようにG:スパナで締め
入れます(8箇所)。
最後に、全てのナット(小)をしっかり締め付けてください。

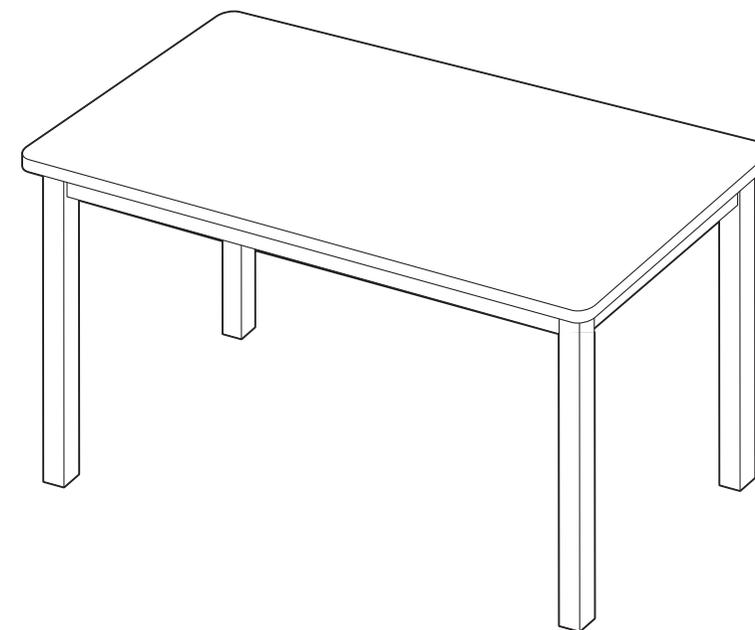


4 補強金具を取り付け、脚にフェルトを貼り付ける。

まず、下図の位置にE:天板補強金具をF:専用ネジで取り付け、天板を補強します。
次に、脚の裏部分にH:フェルトを貼り付けます。(4箇所)



5 テーブルの完成。

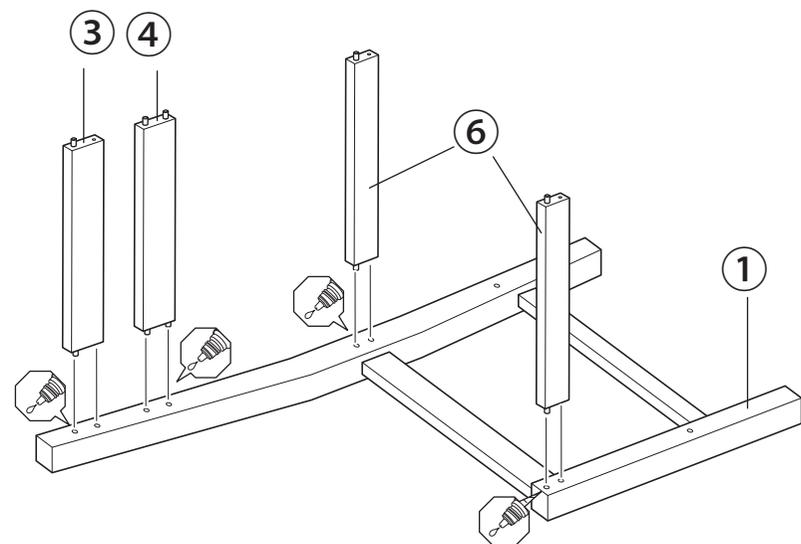


※全体にガタつき、ねじれがないか確認してください。ガタつきなどがある場合は、
脚を取り付けたボルトをゆるめ、調整してから締め直してください。

チェア (4脚) の組み立て方

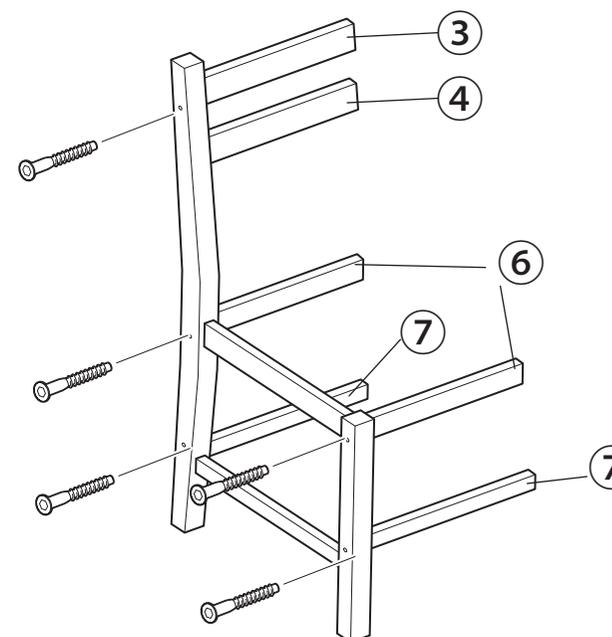
1 本体フレーム (左) に、背もたれと座面フレームを取り付ける。

図のように、①本体フレーム (左) に、C:ボンドを使って
③背もたれ (上) ・④背もたれ (下) ・⑥座面フレーム (×2) を取り付けます。



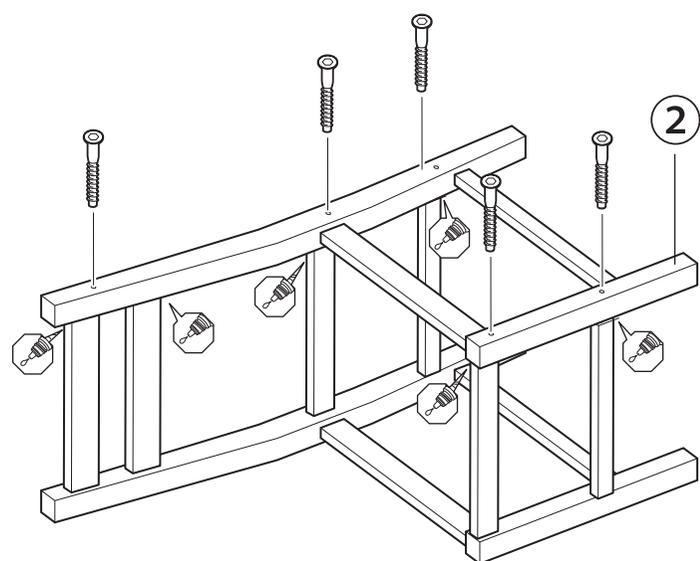
2 背もたれと座面フレーム・補強フレームをネジで固定する。

A:ネジ (大) を使い、③背もたれ (上) ・④背もたれ (下) ・⑥座面フレーム (×2) と、
⑦補強フレーム (×2) を固定します。



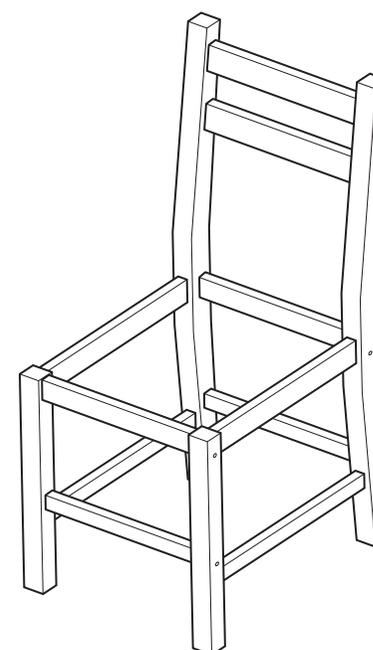
3 本体フレーム (右) を取り付ける。

A:ネジ (大) を使って、本体フレーム (右) を取り付けます。



4 全体のバランスを調整する。

椅子をまっすぐ起こし、全体のバランスを調整しながら、
全てのネジをしっかり締め付けます。



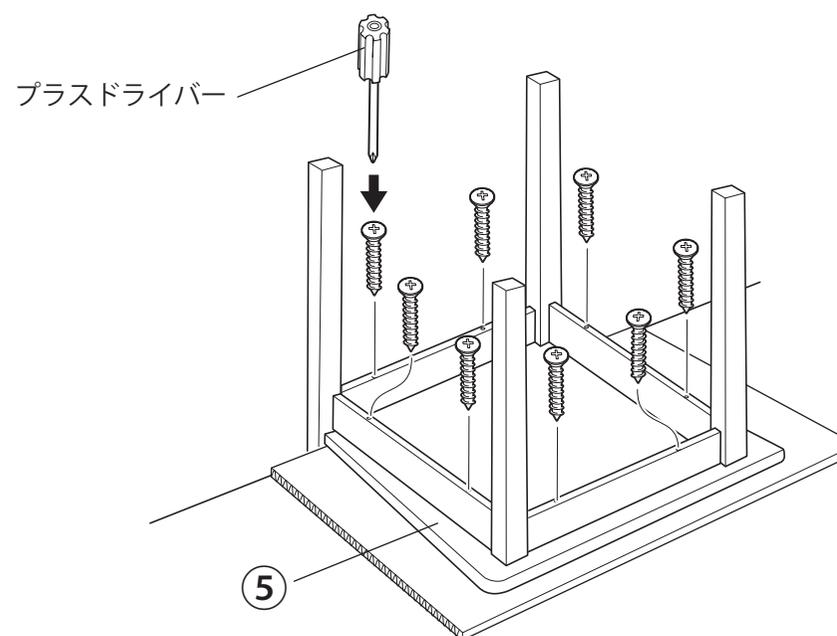
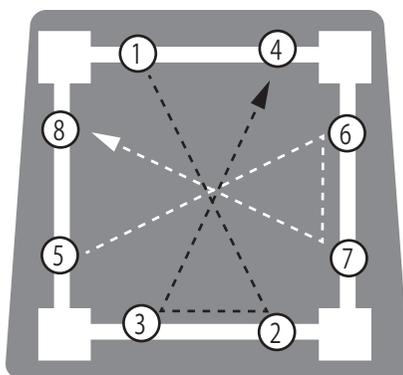
チェア(4脚)の組み立て方

5 座面を取り付ける。

テーブルなどにStep 3を逆さに置き、B:ネジ(小)を使って、⑤座面を取り付けます。(8箇所)

座面のネジの取り付け順(参考例)

- ①最初のネジを任意の場所に取り付け、その対角の位置に2番目のネジを取り付ける。
- ②残りのネジを取り付ける。

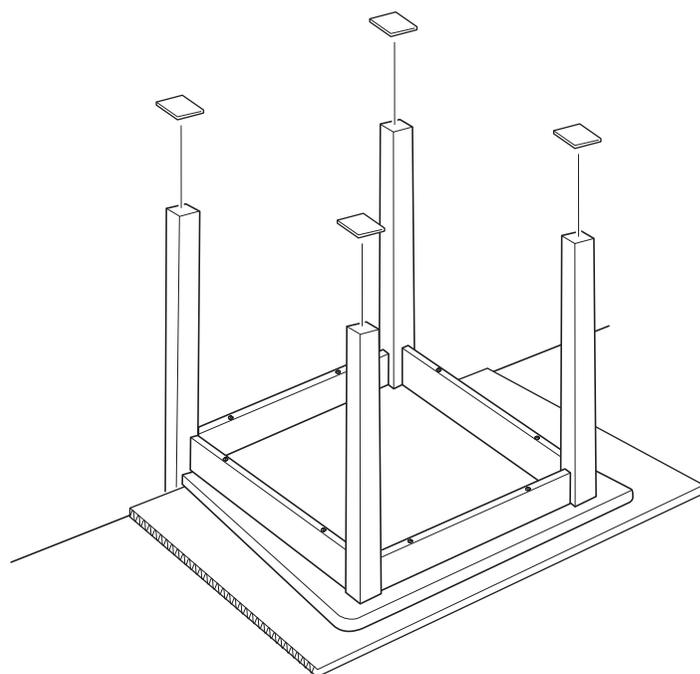


【ご注意】
チェアやテーブルなどをキズつけないように、ダンボール等を敷いて作業してください。

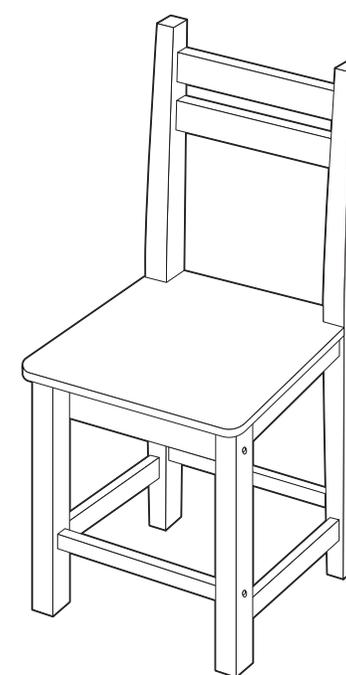
※座面には下穴が開いていませんので、座面を上から押さえながらネジをしっかり締めてください。

6 脚にフェルトを貼り付ける。

Step 4の脚の底面にF:フェルトを貼り付けます。(4箇所)



7 チェアの完成。



※注意※

座面には立たないで下さい。
転倒して怪我に繋がる可能性があります。

※全体にガタつき、ねじれがないか、確認してからご使用ください。